

家族コール3C・ポータブル

T説 Z37-2

型式 HKPT-3C

取扱説明書

弊社の製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。
ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。
説明書は、必要な時にいつでも見られるよう、大切に保管してください。



目次

はじめに

- 使用上のご注意・・・・・・・・・・1
- 免責事項・・・・・・・・・・2
- 製品概要・・・・・・・・・・3
- 製品内容と各部名称・・・・・・・・3

使い方

- 標準設置方法・・・・・・・・・・5
- 増設設置方法・・・・・・・・・・9

お手入れ・その他

- 電池について・・・・・・・・・・16
- お手入れ方法・・・・・・・・・・17
- 製品仕様・・・・・・・・・・18
- 保証とアフターサービス・・・・23

使用上のご注意（必ずお守りください。）

ご使用になる方や他の方への危害、財産への損害を未然に防止するための安全に関する重要な内容を記載しております。次の内容をよくご理解の上、記載事項をお守りください。

表示の説明



注意

取扱いを誤った場合、人的または物的損害の恐れがある内容を表しています。

図記号の説明



禁止

してはいけないこと（禁止）を表します。
具体的な禁止内容は、図記号の近くに文章で表します。



指示

指示する行為の強制（必ずすること）を表します。
具体的な指示内容は、図記号の近くに文章で表します。



注意

注意を表します。
具体的な注意内容は、図記号の近くに文章で表します。



注意



分解、改造はしないでください。

故障、怪我の原因となります。修理については最終ページをご覧ください。



本製品に付属のACアダプタ以外は使用しないでください。

付属のACアダプタ以外のものを使用すると、破裂、火災に繋がる恐れがあります。
また、故障の原因となり、修理不可能となる恐れがあります。



超音波・赤外線センサーK、ポータブル受信器Kに水をかけないでください。

超音波・赤外線センサーK、ポータブル受信器Kは防水・防滴構造ではありません。内部に水が浸入すると、修理不可能となる恐れがあります。



ポータブル受信器Kの液晶部や操作ボタンを鋭利なもので押したり強く圧迫しないでください。

液晶部・操作ボタンの外装フィルムが破損したり故障の原因となる恐れがあります。



ポータブル受信器Kのアンテナを強く引っ張ったり強く曲げたりしないでください。

アンテナが破損し、故障の原因となる恐れがあります。



ポータブル受信器Kの折りたたみスタンドに強い力を加えないでください。

折りたたみスタンドが破損し、怪我をする恐れがあります。



テストを行い、確実に動作する範囲を確認してご使用ください。

通達距離は建物の構造により異なります。約100mの通達距離はアンテナを最大に伸ばした状態での見通しの場合であり、鉄筋・鉄骨の建物で使用される場合、電波の到達距離が短くなります。



超音波・赤外線センサーKはテレビ・ラジオ・電子レンジ・蛍光灯・OA機器等の近くでは2m以上離してご使用ください。

本製品の電波が他の機器に影響を与える恐れがあり、また、他の機器の影響により本製品が作動しない可能性があります。



超音波・赤外線センサーK、ポータブル受信器Kは、金属類から離してご使用ください。

金属類（スチール製の机・鉄筋等）の近くでは電波の通達距離が短くなる可能性があります。



ポータブル受信器Kを長期間使用せず、電源が入らない場合は充電を行ってください。（バッテリー駆動の場合）

電源ボタンを長押ししても電源が入らない場合は、一度充電を行ってください。



超音波・赤外線センサーK、ポータブル受信器Kの落下にご注意ください。

落下の衝撃で内部の電子部品が壊れ、修理不可能となる恐れがあります。



ポータブル受信器Kの電池寿命にご注意ください。（バッテリー駆動の場合）

機器の使用時間が極端に短くなった時は、電池の寿命です。

お客様による電池のお取替えはできませんので、弊社またはお買い求め頂いた販売店にお問い合わせください。



ポータブル受信器Kの過放電にご注意ください。（バッテリー駆動の場合）

電池が消耗したまま放置しないでください。電池が消耗した際には充電を行ってください。

過度に放電すると、電池が発熱、発煙、破裂、発火する恐れがあります。



複数台のポータブル受信器Kを使用する場合は、受信器同士の間を10cm以上離してください。

複数台のポータブル受信器Kを、至近距離で使用すると受信しない可能性があります。



専用ストラップはポータブル受信器Kに固定されており、外すことができません。

無理に外そうとすると破損の原因となる恐れがあります。

なお、上記の警告・注意事項を遵守しなかった場合での故障は、保証期間内であっても保証の対象外となりますのでご注意ください。

免責事項

- 本製品は離床報知器として使用するものであり、転倒・転落を直接的に防止するものではありません。あくまで転倒・転落防止の補助手段として使用するものです。万一発生した人身事故、災害事故等による損害については、弊社は一切責任を負いかねます。
- 弊社の責任範囲外において発生した事故や、お客様の故意また過失、誤用など適正でない条件下でのご使用により生じた損害について、弊社は一切の責任を負いかねます。

製品概要

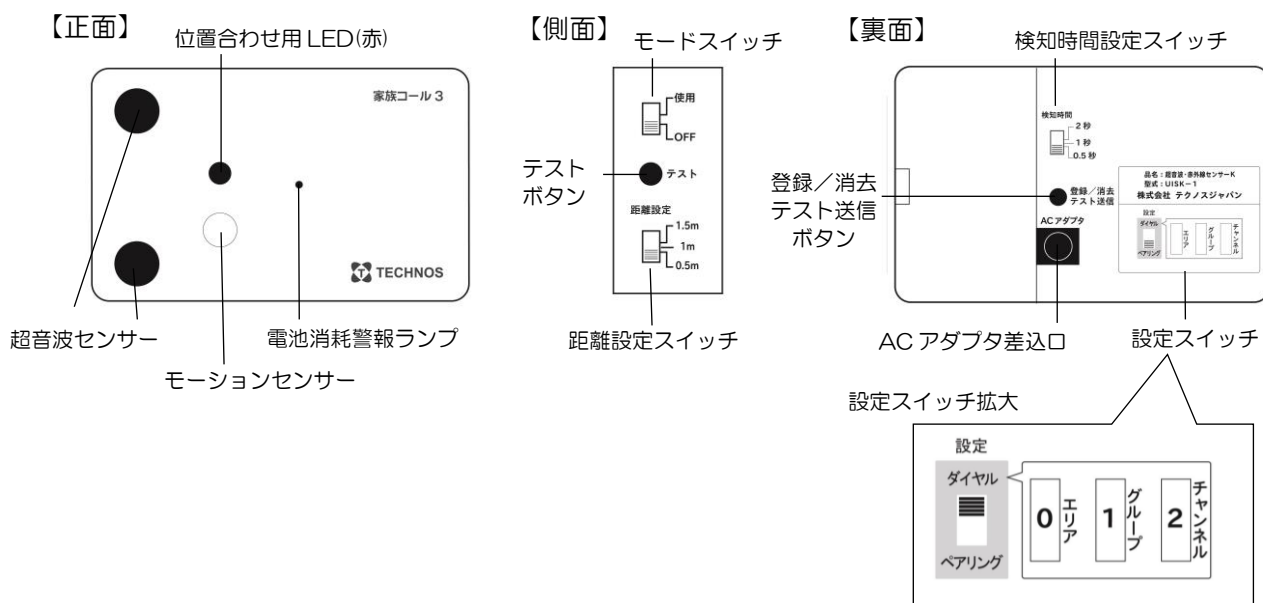
「家族コール3C・ポータブル」は、人の動きを超音波・赤外線センサーKで検知した時に、ポータブル受信器Kで報知する製品です。2種類のセンサーで、検知範囲内の人の動きを検知します。

ポータブル受信器Kは、センサーを増設し、液晶表示とメロディで識別報知が可能です。ポータブル受信器Kは、折りたたみスタンドを用いると据え置きが可能です。超音波・赤外線センサーKからポータブル受信器Kまでの電波の通達距離は、見通しで約100m以内です。

製品内容と各部名称

標準セットは以下の内容です。万が一不足品がありましたら、レンタル事業者または、購入先までご連絡ください。

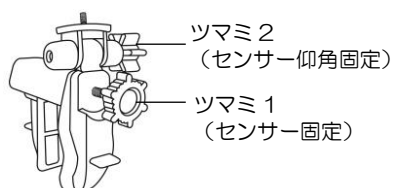
超音波・赤外線センサーK



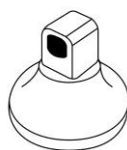
電源について

ACアダプタご使用の際、停電などで電源供給が不可となった場合は検知ができなくなります。停電時はACアダプタを抜き、電池運用に切り替えてご使用ください。

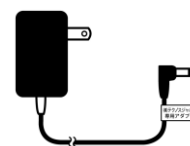
自在クランプ



マグタッチ



ACアダプタ



*オプションにて「固定スタンド」を用意しております。

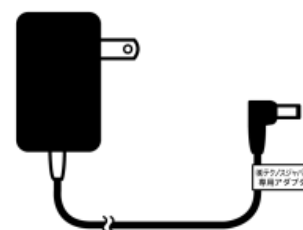
ポータブル受信器 K



専用ストラップ

- 電源/確定ボタン**
 * 選択した項目を確定します
 * 長押しで電源 ON/OFF します
- 進むボタン**
 * ひとつ先の画面に進みます
- 戻るボタン**
 * ひとつ前の画面に戻します
 * 長押しで受信履歴を表示します

AC アダプタ



■ 液晶表示

- : 受信感度表示
- : パイプ表示
- : 音量表示
- : 電池残量表示
- 01/01
12:00 : 時刻表示

<ペアリング設定時>



受信待ち画面



報知画面

← 受信したチャンネル
(登録番号)

<ダイヤル設定/マルチ受信設定時>

- 設定したエリア番号
0~9
- 設定したグループ番号
0~9
- *マルチ受信設定時は
表示されません。



受信待ち画面



報知画面

← 受信したチャンネル
(登録番号)

標準設置方法

設置・接続

- ①超音波・赤外線センサーKは、ベッドパイプやボード等に自在クランプで取付けて固定してください。ベッドフレーム等の金属部分に取付ける際は、マグタッチに付け替えて設置してください。
*センサーの検知する位置を「テスト機能」を使って確認することができます。6ページをご参照ください。
- ②超音波・赤外線センサーK側面のモードスイッチを「使用」にしてください。

*設置例



- ③ポータブル受信器Kのアンテナを伸ばし、電源/確定ボタンを長押しして、電源を入れてください。

動作確認

ポータブル受信器Kのアンテナを最大に伸ばした状態で受信待ち画面にして、実際に使用する状態でセンサーを作動させ、ポータブル受信器Kが正しく報知することを必ず確認してください。

受信待ち画面



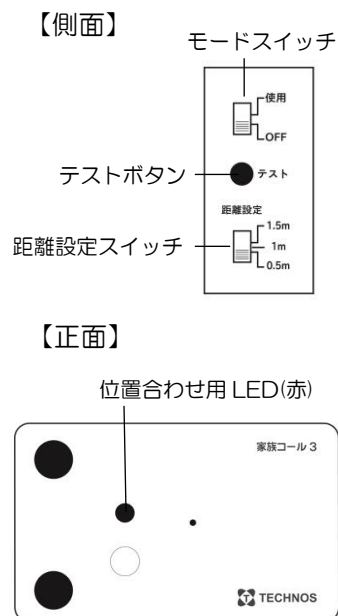
超音波・赤外線センサーKの機能・設定方法

超音波・赤外線センサーKの各種機能と設定方法は以下のとおりです。

テスト機能

超音波・赤外線センサーKを設置する際に、センサーの検知する位置を光(LED)と音で確認できる機能です。

- ①モードスイッチを「OFF」にしてください。
- ②テストボタンを押してください。位置合わせ用LED(赤)が30秒間検知方向に向かって点滅するとともに、人の動作を検知すると、「ピー」という音が鳴りますので、センサーの位置や角度を調節して、検知したい位置で音が鳴るようにしてください。
*テスト機能での動作確認は、複数回行ってください。
- ③モードスイッチを「使用」にしてください。



検知距離設定

センサー側面の距離設定スイッチで、センサーの検知する距離を0.5、1、1.5mに設定することができます。

(0.5mに設定すると、概ね0.5mの距離までを検知します。)

*出荷時の設定は1mです。

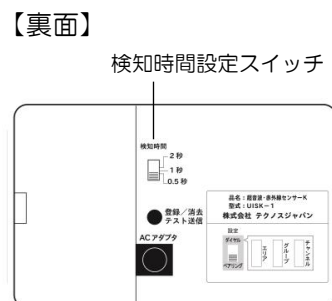
*検知距離は、使用環境により設定した距離と若干異なる場合があります。

検知時間設定

センサー裏面の検知時間設定スイッチで、センサーの検知時間を0.5、1、2秒に設定することができます。

(2秒に設定すると、2秒間検知し続けると報知します。)

*出荷時の設定は1秒です。



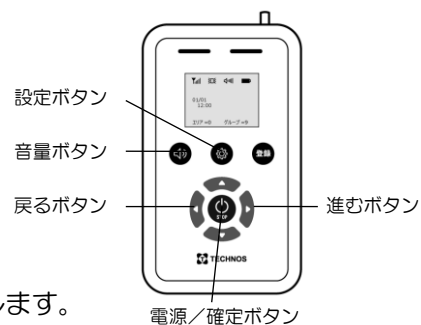
ポータブル受信器 K の設定方法

ポータブル受信器 K の各種設定方法は以下のとおりです。

報知音量設定

報知音量を、無音を含む 6 段階の音量から選択できます。

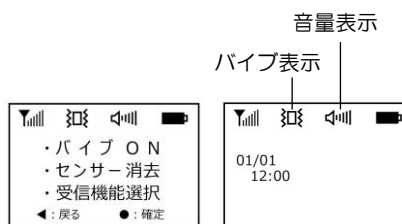
- ①ポータブル受信器 K の音量ボタンを長押しすると音量表示が点滅します。
- ②音量ボタンを押す毎に音量が変わります。
- ③設定したい音量で電源/確定ボタンを押します。



バイブレーション設定

報知時にメロディと共に振動で知らせることができます。

- ①ポータブル受信器 K の設定ボタンを長押しします。
- ②メニュー画面で「バイブ ON」「バイブ OFF」を電源/確定ボタンで切り替えます。
- ③戻るボタンで受信待ち画面へ戻ります。



履歴表示

センサー作動の受信履歴を表示することができます。

- ①ポータブル受信器 K の戻るボタンを長押しすることで、履歴表示画面に切り替わります。
- ②表示は最新の受信履歴順に、受信した日時とチャンネル（登録番号）等を最大 30 件表示します。



名前登録

名前を登録し、センサー作動時に表示することができます。

名前の登録先と表示について

増設設定方法（9 ページ参照）によって、名前の登録先と表示は異なります。

*ダイヤル設定では、チャンネル毎に名前を登録し表示します。

→10 ページ参照

*ペアリング設定では、登録番号毎に名前を登録し表示します。（1～100 のみ登録可能です。）

→13 ページ参照

*マルチ受信設定では、受信する各グループのチャンネル毎に名前を登録し表示します。

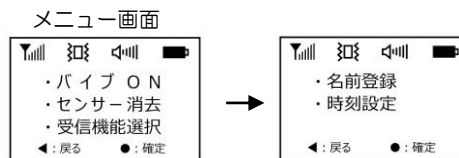
→15 ページ参照

*増設設定方法に関わらず、名前登録可能件数は最大 100 件です。

時刻設定

ポータブル受信器 K の時刻表示を設定します。

- ①受信待ち画面で設定ボタンを長押しします。
- ②メニュー画面で進むボタンを押します。
- ③「時刻設定」を選びます。
- ④「年・月・日・時間」の順に上下ボタンで設定を行い、電源／確定ボタンで確定します。
*「時間」を確定するとメニュー画面に自動で戻ります。
- ⑤ 戻るボタンで受信待ち画面に戻ります。



チャンネル（登録番号）とメロディ

チャンネル（登録番号）ごとのメロディ・電子音の対応表は以下のとおりです。

チャンネル (登録番号)	メロディ	チャンネル (登録番号)	メロディ
1	白鳥の湖	6	子守唄
2	赤い河の谷間	7	トルコ行進曲
3	エリーゼのために	8	乾杯の歌
4	アメリカンパトロール	9	電子音①
5	蛍の光	10	電子音②

※11 以降の登録番号は、下 1 桁の数が、上記対応表のメロディ・電子音に対応します。

増設設定方法（ダイヤル設定・ペアリング設定・マルチ受信設定）

センサーを増設して、ポータブル受信器 K の表示とメロディで識別報知することが可能です。
 増設に伴う設定方法は、「ダイヤル設定」「ペアリング設定」そして「マルチ受信設定」があります。
 ※超音波・赤外線センサーK 以外のセンサーを増設する場合は、コンソール（別売り）が必要となります。

ダイヤル設定

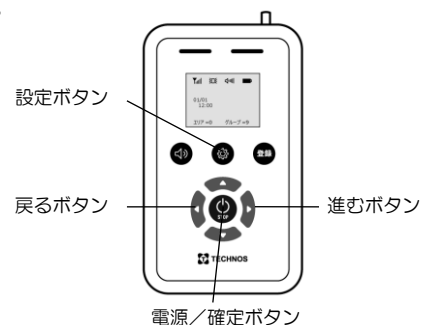
ダイヤル設定を使用すると、同一の設定をした機器間でのみ報知します。

ダイヤル設定の方法

①超音波・赤外線センサーK 裏面の設定スイッチを「ダイヤル」に合わせます。

②コンソールの「エリア」・「グループ」のダイヤルを任意の数字に合わせます。

③ポータブル受信器 K の設定を行います。操作方法は下記のとおりです。



1. 受信待ち画面で設定ボタンを長押しします。



2. メニュー画面で「受信機能選択」を選びます。



3. 「ダイヤル」を選びます。



4. 「エリア」・「グループ」を超音波・赤外線センサーK と同じ数字に合わせます。

* 「決定」で電源/確定ボタンを押すと「エリア・グループが決定しました」の表示のあと、メニュー画面に自動で戻ります。

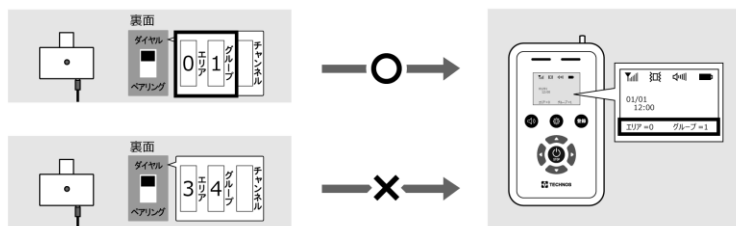


上下ボタンで数字を選択します

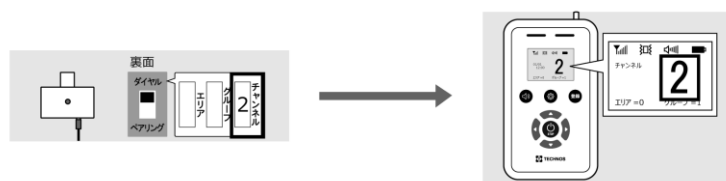
5. 戻るボタンで受信待ち画面に戻ります。



*同一の数字に合わせた機器間でのみ報知します。これにより複数の受信器を同じ場所で使用する
場合の混信を防止します。



- ④増設する超音波・赤外線センサーKごとに「チャンネル」のダイヤルを別の数字に合わせます。
*チャンネルをそれぞれ別の数字に合わせることで、対応するメロディで識別報知できます。
チャンネルとメロディの対応表は8ページをご覧ください。



ダイヤル設定時の名前登録

ダイヤル設定では、受信するグループのチャンネル毎に
名前を登録し表示します。

ダイヤル設定時のグループ、チャンネルと名前登録番号
の関係は右図のとおりです。

例)「グループ2・チャンネル2」の場合、名前登録番号は
12 を選択し名前を登録します。

名前登録番号	グループ	チャンネル
1 ~ 10	1	1 ~ 10
11 ~ 20	2	1 ~ 10
21 ~ 30	3	1 ~ 10
31 ~ 40	4	1 ~ 10
41 ~ 50	5	1 ~ 10
51 ~ 60	6	1 ~ 10
61 ~ 70	7	1 ~ 10
71 ~ 80	8	1 ~ 10
81 ~ 90	9	1 ~ 10
91 ~ 100	10	1 ~ 10

名前登録の方法



- ①受信待ち画面で設定ボタンを長押しします。
- ②メニュー画面で進むボタンを押します。
- ③「名前登録」を選びます。
- ④名前を登録する番号を選びます。
- ⑤上下左右ボタンで文字を選び、一文字ずつ電源/確定ボタンで確定します。

名前登録時の受信表示画面



名前登録を終了する場合は電源/確定ボタンを長押しします。*メニュー画面に自動で戻ります。

- ⑥戻るボタンで受信待ち画面に戻ります。

スペースを空けます。



入力部分のカーソルを移動します。

中止：名前登録を中断し、前の画面に戻ります。
消去：入力した文字を全消去します。

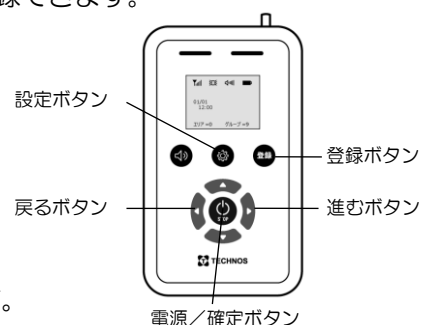
*10文字まで登録できます。

ペアリング設定

ペアリング設定を使用すると、ペアリング登録した機器間でのみ報知します。
1台のポータブル受信器Kで、最大100台のセンサーをペアリング登録できます。

ペアリング登録の方法

- ①超音波・赤外線センサーK裏面の設定スイッチを「ペアリング」に合わせます。
- ②ポータブル受信器Kの設定を行います。操作方法は下記のとおりです。



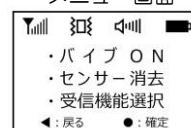
1.受信待ち画面で設定ボタンを長押しします。

受信待ち画面



2.メニュー画面で「受信機能選択」を選びます。

メニュー画面



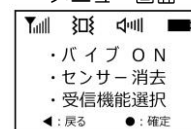
3.「ペアリング」を選びます。

* 「ペアリングに設定しました」の表示のあと、メニュー画面に自動で戻ります。



4.戻るボタンを押して受信待ち画面に戻ります。

メニュー画面



5.受信待ち画面で登録ボタンを長押しします。

受信待ち画面

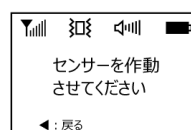


6.登録したい番号を上下ボタンで選び、電源/確定ボタンを押して決定します。

*進むボタンを押すと登録者番号が10ずつ進みます。

*登録番号によってメロディが変わります。

登録番号とメロディの対応表は8ページをご覧ください。

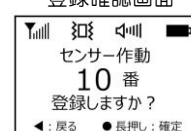


7.登録したいセンサーを作動させます。

*アラーム音が鳴って登録確認画面に変わらない場合、

そのセンサーはペアリング登録済みのセンサーです。

登録確認画面



8.電源/確定ボタンを長押しします。

* 「〇番登録完了しました」の表示のあと、受信待ち画面に自動で戻ります。

受信待ち画面



ペアリング消去

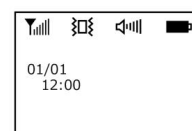
登録していた機器を使用しなくなった場合は、ペアリング登録を消去してください。

一件消去（センサーの登録を一台ずつ消去）

- ①超音波・赤外線センサーK 裏面の設定スイッチを「ペアリング」に合わせます。
- ②ポータブル受信器K の設定を行います。操作方法は下記のとおりです。



1.受信待ち画面で設定ボタンを長押しします。

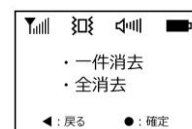


2.「センサー消去」を選びます。

*アラーム音が鳴って選択できない場合、ペアリング登録済みのセンサーがありません。



3.「一件消去」を選びます。



4.登録を消去したいセンサーを作動させます。

*アラーム音が鳴って消去確認画面に変わらない場合、そのセンサーはペアリング登録済みのセンサーではありません。



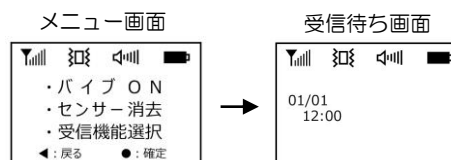
消去確認画面

5. 電源/確定ボタンを長押しします。

*「〇番消去完了しました」の表示のあと、メニュー画面に自動で戻ります。



6.戻るボタンで受信待ち画面に戻ります。



全消去（センサーの登録を全て消去）

1.受信待ち画面で設定ボタンを長押しします。

2.「センサー消去」を選びます。

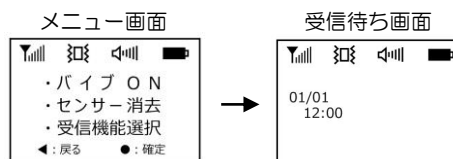
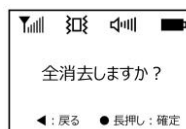
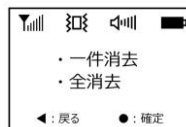
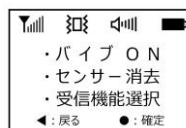
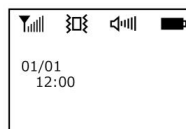
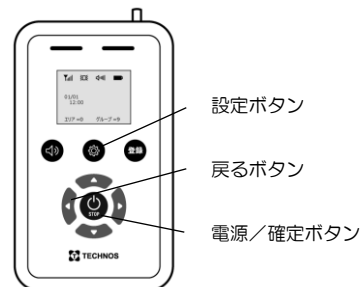
*アラーム音が鳴って選択できない場合、
ペアリング登録済みのセンサーがありません。

3.「全消去」を選びます。

4. 電源/確定ボタンを長押しします。

*「全消去しました」の表示のあと、
メニュー画面に自動で戻ります。

5.戻るボタンで受信待ち画面に戻ります。



ペアリング設定時の名前登録

名前登録の方法

- ①受信待ち画面で設定ボタンを長押しします。
- ②メニュー画面で進むボタンを押します。
- ③「名前登録」を選びます。
- ④名前を登録する番号を選びます。
- ⑤上下左右ボタンで文字を選び、一文字ずつ電源/確定ボタンで確定します。
名前登録を終了する場合は電源/確定ボタンを長押しします。*メニュー画面に自動で戻ります。
- ⑥戻るボタンで受信待ち画面に戻ります。

名前登録時の受信表示画面



入力部分のカーソルを移動します。
中止：名前登録を中断し、前の画面に戻ります。
消去：入力した文字を全消去します。

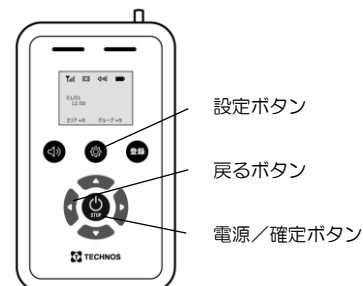
*10文字まで登録できます。

マルチ受信設定

マルチ受信設定を行うと、ダイヤル設定の1つの「エリア」の複数「グループ」を、受信できます。
 マルチ受信設定は、ダイヤル設定やペアリング設定よりも多くの電力を消費しますので、
 バッテリー駆動の場合は、電池残量にご注意ください。

マルチ受信設定の方法

- ①超音波・赤外線センサーK裏面の設定スイッチを「ダイヤル」に合わせます。
- ②超音波・赤外線センサーKの「エリア」・「グループ」のダイヤルを任意の数字に合わせます。
- ③ポータブル受信器Kの設定を行います。操作方法は下記のとおりです。



1.受信待ち画面で設定ボタンを長押しします。



2.メニュー画面で「受信機能選択」を選びます。



3.「マルチ受信設定」を選びます。



4.「マルチ受信 ON」を選びます。



5.受信設定画面で、受信したい超音波・赤外線センサーKの「エリア」を1つ、「グループ」を複数選びます。

*点滅するカーソルを移動し電源/確定ボタンを押すと受信する番号が表示されます。

*番号が点滅中、電源/確定ボタンを押す毎に、受信の有無が切り替わります。

(点滅/点灯：受信する 消灯：受信しない)

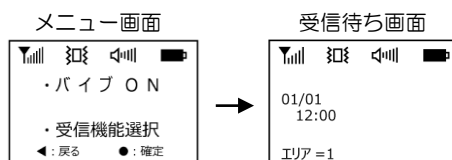
電源/確定ボタンを長押しすることで受信設定を完了します。

例：エリア 1, グループ 1, 2, 3 を選択した場合 →

受信設定画面



6. 戻るボタンで受信待ち画面に戻ります。



「エリア」のない超音波・赤外線センサーKをダイヤル設定・マルチ受信設定で受信する方法

使用する超音波・赤外線センサーKに「エリア」がない場合は、エリア“0”を受信設定してください。

マルチ受信設定時の名前登録

マルチ受信設定では、受信する各グループのチャンネル毎に名前を登録し表示します。マルチ受信設定時のグループ、チャンネルと名前登録番号の関係は右図のとおりです。

例)「グループ2・チャンネル2」の場合は、名前登録番号12

「グループ4・チャンネル4」の場合は、名前登録番号34
を選択し名前を登録します。

名前登録番号	グループ	チャンネル
1 ~ 10	1	1 ~ 10
11 ~ 20	2	1 ~ 10
21 ~ 30	3	1 ~ 10
31 ~ 40	4	1 ~ 10
41 ~ 50	5	1 ~ 10
51 ~ 60	6	1 ~ 10
61 ~ 70	7	1 ~ 10
71 ~ 80	8	1 ~ 10
81 ~ 90	9	1 ~ 10
91 ~ 100	10	1 ~ 10

名前登録の方法

- ①受信待ち画面で設定ボタンを長押しします。
 - ②メニュー画面で進むボタンを押します。
 - ③「名前登録」を選びます。
 - ④名前を登録する番号を選びます。
 - ⑤上下左右ボタンで文字を選び、一文字ずつ電源/確定ボタンで確定します。
- 名前登録を終了する場合は電源/確定ボタンを長押しします。

*メニュー画面に自動で戻ります。

- ⑥戻るボタンで受信待ち画面に戻ります。

スペースを空けます。

名前登録時の受信表示画面



入力部分のカーソルを移動します。

中止：名前登録を中断し、前の画面に戻ります。
消去：入力した文字を全消去します。

*10文字まで登録できます。

電池について

電池の寿命

- 超音波・赤外線センサーK・・・・・・・・1日5回の動作で約3カ月間（電池使用時）
（※1日1回の動作テストをお奨めします。）

*センサーの電池が消耗すると、センサーの電池消耗警報ランプと、受信時にポータブル受信器Kの電圧低下マークが点灯してお知らせしますので、速やかに電池交換を行ってください。



- ポータブル受信器K（バッテリー駆動の場合）
・・・・・・・・1回の充電で約3日間
（受信頻度と設定方法により変動します。）
*マルチ受信設定を使用の場合は、1回の充電で約1日間

*ポータブル受信器Kの電池が消耗すると、2分毎に警報音が鳴りながら、電池残量マークが点滅し、『LOW BATTERY』の文字でお知らせします。

超音波・赤外線センサーKの電池交換方法

電池交換の際は、必ず電源をOFFにしてください。

- ①センサー裏面の裏ボタンを開けてください。
- ②電池を取外してください。
*取外す際は、電池スナップの断線にご注意ください。
- ③プラス・マイナスの向きを確認し、新しい電池（アルカリ006P電池(9V)）を入れてください。

ポータブル受信器Kの充電方法

ポータブル受信器KとACアダプタを接続します。
充電中は電池残量表示がチャージ表示になり、電池残量表示がいっぱいになると充電完了です。

- *ポータブル受信器Kの充電には必ず付属のACアダプタをご使用ください。
- *ポータブル受信器Kの充電には約1時間かかります。



お手入れ方法

超音波・赤外線センサーK、ポータブル受信器K



水厳禁

ぬるま湯または中性洗剤を含ませて固くしぼった布で汚れを取り、付着した洗剤は拭き残しがないようにしっかりと拭き取って、十分に乾かしてください。

アルコールタオルも使用できますが、強くこすらないようにしてください。

防水・防滴構造ではありませんので、洗剤を直接吹き付けたり水をかけたりしないでください。

製品仕様

超音波・赤外線センサーK

型式	UISK-1	センサー	①赤外線モーションセンサー
サイズ	110×70×35mm		②超音波センサー
重量	約150g	検知範囲	0.5・1・1.5m（最大約 1.8m）
材質	ABS樹脂	検知時間	0.5・1・2 秒
色	グレー	取付	自在クランプでパイプ・板に取付可 マグタッチで金属面に取付可
通達距離	約80~100m(見通し)		
送信出力	特定小電力（10mW）	電源	006P 9V アルカリ電池または AC100 V（ACアダプタ付） *電池消耗警報ランプ付
周波数	429MHz帯の1波		
ペアリング	設定可能		
エリア・グループ	10エリア・10グループ 設定可能	チャンネル	10チャンネル設定可能

マグタッチ

型式	TJMT-1	サイズ	35×40×40mm
重量	約40g	材質	PBT

自在クランプ

型式	TJCP-1	調節取付	締付ツマミで取付対象に固定
重量	約50g	取付対象	パイプ：直径30~40mmまで可能 板：厚み 20~60mm まで可能
材質	PBT		
角度調節	仰角150度・左右360度		

ポータブル受信器K

型式	HRPTK-1	色	白
サイズ	68×115×19mm	ペアリング	設定可能
重量	約120g	エリア・グループ	10エリア・10グループ 設定可能
材質	ABS樹脂	チャンネル	10チャンネル設定可能 (ペアリング時 100)
電源	内蔵リチウムイオン電池 (バッテリー駆動の場合) AC100V (ACアダプタ付)	報知方法	3種類 [電子音 (音量:5段階・ 無音 設定可能)・バイブレー ター (on-off)・液晶表示]

MEMO

MEMO

MEMO

保証とアフターサービス

ご不明な点、修理に関するご相談

お買い求めいただきました販売店、または下記にご連絡ください。

株式会社テクノスジャパン

お客様相談室

フリーダイヤル 0120-230-580

(受付時間：祝日を除く月～金曜日 9:00～12:00, 13:00～18:00)

〒670-0947 兵庫県姫路市北条978

TEL (079)-288-1600 FAX (079)-288-0969

URL <http://www.technosjapan.jp>

保証書

品名	家族コール3C・ポータブル		
製造番号	超音波・赤外線センサーK		ポータブル受信器K
お買い上げ日	年 月 日		
お客様	住所	販売店	住所
	お名前		お名前
	ご連絡先		ご連絡先
			印

保証規定

- 保証期間はお買い上げ日より1年です。
- 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。
- 保証期間内でおお客様の正常なご使用状態において、不具合が発生した場合は無償にて修理させていただきますので、お買い上げ販売店又は当社に本保証書を添えてご送付ください。
- 本保証は、当該製品のみへの保証を意味し、製品の故障や不具合によって生じたその他の損害については、保証対象に含みません。
- 次の場合は、保証期間内でも有償修理となります。
 - 保証書がない場合。
 - 保証書にお買い上げ日及び販売店の記載がない場合。
 - お客様による輸送・移動時の落下、衝撃等お客様のお取り扱いが適正でないために生じた故障、不具合の場合。
 - お客様による使用上の誤り、または改造や修理による故障、不具合の場合。
 - 天災・災害・暴動など外部要因に起因する場合。